

2024年9月6日

維持会員企業・団体  
海外人事ご担当者様

公益財団法人 海外子女教育振興財団(JOES)  
会員広報グループ 会員サポートチーム

「海外子女教育手当・補助等に関する情報交換会(東京)」開催のご案内

拝啓 維持会員企業・団体の皆様におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
平素は弊財団の事業につきまして格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。  
この度、弊財団では維持会員企業・団体の海外人事ご担当者様を対象に、海外子女教育手当・補助規程における各社・団体の課題を他社との情報交換を通じて参考としていただくことを目的としたイベントを7月の名古屋に続き、東京でも企画いたしました。昨今の物価高騰や赴任者の多様化に伴う様々な課題・問題を他社の担当者と情報共有のうえ、今後の業務にお役立ていただければ幸いです。

是非皆様からのお申込みをお待ち申し上げます。

敬具

記

開催日時：2024年10月8日(火) 13:00～16:30

会場：金沢工業大学 虎ノ門キャンパス(KIT 虎ノ門大学院)  
[東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 13F]

対象：維持会員企業・団体の海外人事担当者

定員：60名(先着順:1社・1団体2名まで)  
※定員になり次第締め切らせていただきます

参加費：無料

お申し込み：財団ホームページからお申し込みください。  
◎ <https://www.joes.or.jp/kaiin/seminar>

申込締切：2024年10月2日(水)正午まで

【お問い合わせ】

公益財団法人 海外子女教育振興財団  
会員広報グループ 会員サポートチーム 阿部・小野塚  
TEL: 03-4330-1347 E-mail: [kaiin@joes.or.jp](mailto:kaiin@joes.or.jp)

以上

# 海外子女教育手当・補助等に関する情報交換会(東京)

公益財団法人 海外子女教育振興財団

## 【日時・会場】

2024年10月8日(火) 13:00~16:30 金沢工業大学 虎ノ門キャンパス

## 【会場案内図】

金沢工業大学 虎ノ門キャンパス(KIT 虎ノ門大学院)

(東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 13階)

※同ビル 6階は弊財団のオフィスとなっております。



## 最寄駅

東京メトロ	日比谷線	「虎ノ門ヒルズ駅 A1番出口」より	徒歩 5分
	銀座線	「虎ノ門駅 1番 or 9番出口」より	徒歩 8分
	千代田線	「霞ヶ関駅 C2番出口」より	徒歩 10分
都営地下鉄	三田線	「御成門駅 A5番出口」より	徒歩 8分
		「内幸町駅 A3番出口」より	徒歩 10分

## 【当日のスケジュール(予定)】

12:30～13:00	受付
13:00～13:15	挨拶・国際高等専門学校のご紹介
13:25～15:30	グループ別情報交換（途中休憩あり）
15:40～16:30	人事交流会
16:30	終了・解散

## 【備考】

- 10名程度で1グループを組み、別部屋にて情報交換を行っていただきます。  
※2名でご参加の場合は、それぞれ別のグループにお入りいただきます。
- 各グループの進行は弊財団のスタッフが行います。
- 申込時には海外子女教育手当・補助に関する簡単なアンケートにお答えいただきます。ご回答内容については、参加者のみなさまに共有させていただきます。
- 参加者のみなさまが多くの事例を持ち帰っていただけるよう、以下の情報交換テーマに基づきお互いの事例をお話していただきます。自社の補助・規定について、資料など事前のご準備をお願いいたします。
- 録画・録音についてはご遠慮ください(メモはご自由にお取りください)。また、本会で得た情報は自社・団体内でのお取り扱いとさせていただきます。
- 忌憚のない情報交換を行っていただくため、他グループの内容について情報提供は行いません。  
人事交流会の場をご活用ください。

## 【海外子女教育手当・補助 情報交換テーマ】

### 【1. 入学金・授業料・保育料・スクールバス(または個人送迎費用)の補助範囲】

1-1<乳児>(保育園、ベビーシッター)

1-2<幼児>(日系幼稚園、インター系幼稚園、現地私立幼稚園、保育園、プレイスクール等)

1-3<小中>(日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設、現地私立校、インターナショナルスクール)

1-4<高校>(日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設、現地私立校、インターナショナルスクール)

1-5<大学>(大学、専門学校、その他教育施設)

### 【2. その他の経費の補助範囲】

2-1 在外教育施設入学のために必要な日本人会・商工会費および学校寄附金等

2-2 学校施設設備費、教材費、PTA費、サマースクール参加費、行事費(遠足、修学旅行その他)

2-3 子供に対する出国前、滞在直後の現地語習得補助、現地校適応のためのチューター、日本の勉強を補完するための塾・家庭教師・通信教育・図書、その他家庭内学習等

2-4 現地校卒業までの家族残留、有事での一時帰国時における学校二重在籍、海外別居による手当、受験帰国のための補助

### 【3. 補助・規定設定上の考え方】

3-1 対象年齢(引き上げ、引き下げ)、対象年齢の基準日設定(誕生日による満年齢、現地幼小中高の入学基準日、日本国内幼小中高の入学基準日、その他)

3-2 国・地域ごとの基準額、または基準校の設定有無や設定方法

3-3 日本国内授業料無償化の影響(補助範囲や規定の見直し、考え方の変化、日本側社員とのバランス等)

3-4 外国籍駐在員子女と日本人駐在員子女との補助格差

### 【4. その他の海外子女教育手当・補助について】

4-1 その他の海外子女教育手当・補助